



皆さん、こんにちは。ユンディ・リです。  
 今回、わたしにとっての“ショパン・イヤー”です。  
 皆さんに、お会いするのを  
 とても楽しみにしていますので、  
 ぜひ、コンサートにいらして下さい。

ユンディ・リ

## ショパン国際ピアノ・コンクール優勝から15年！ ユンディ、ショパンイヤーの幕開け！

ピアノ界のプリンス、ユンディ・リがオール・ショパン・プログラムに挑みます。

第14回ショパン国際ピアノ・コンクール優勝から15年、2015年9月にニューアルバム「ショパン：プレリュード集」をリリースし、その繊細で詩情溢れる演奏は世界中のファンを魅了しました。10月にはショパン国際ピアノ・コンクールで最年少審査員を務め、11月には「オール・ショパン・リサイタル」と「協奏曲の夕べ」で、さらに2016年5月にも「オール・ショパン・リサイタル」で日本ツアーを行います。

ユンディのショパンイヤーをどうぞお楽しみに！



©Wing Shya / Mercury Classics

### ユンディ・リ(ピアノ) YUNDI, Piano

ユンディ・リは18歳の時にワルシャワで開催されたショパン国際コンクールで、コンクール史上最年少並びに初の中国人の優勝者となり、瞬く間に世界の舞台に踊り出た。以来彼は、世界を代表するショパン弾きとしてその名を知られている。また、ポーランド文化に対する貢献を認められ、2010年ポーランド政府より文化功労ゴールドメダル「グロリア・アルティス」を授与された。2015年の第17回ショパン国際ピアノコンクールでは、同コンクールで最年少の審査員として招待されている。

また、定期的リサイタル・ツアーを行っており、カーネギー・ホール(ニューヨーク)、ロイヤル・フェスティバル・ホール(ロンドン)、フィルハーモニー(ベルリン)、サル・プレイエル(パリ)等の著名なホールで演奏している。一方、ベルリン・フィルやウィーン・フィル、フィラデルフィア管などの著名なオーケストラに招かれ、小澤征爾、ワレリー・ゲルギエフ、ダニエル・ハーディング、グスタボ・ドゥダメルなどの指揮者とも共演を重ねている。

一方、コンサート活動に加え、社会活動にも情熱を注いでおり、中国赤十字社の大使であるとともに、故郷重慶市の環境及びイメージ大使も務めている。また同時に、教育の場でのクラシック音楽の普及にも打ち込んでおり、彼の成功物語は中国でピアノを習う数百万人の子供達に夢を与えている。また、マスタークラスにも積極的に取り組み、ケンブリッジ大学他で実施している。

ユンディの多数にのぼるディスクは、ドイツ・グラモフォンとEMIクラシックから出されており、2007年には、中国人ピアニストとして初めて小澤征爾指揮ベルリン・フィルとライブ収録を行い、ドイツ・グラモフォンによるこのディスクは絶賛され、グラモフォン誌の「エディターズ・チョイス」に選ばれた。ベルリン・フィルとは、2014年にも、ハーディングとの「皇帝」が出されている。2015年の秋にはショパンのプレリュード集がリリースされた。

YUNDI LI PIANO RECITAL

### 最新アルバム!発売中!

15年の熟成が醸す芳醇な味わい。  
 ショパンの魂と美学がしっかり詰まった、極上の26曲!

ユンディ・リ  
 ショパン：プレリュード全集



[CD] [SHM-CD] UCCG-1712 ユニバーサルミュージック

録音：2015年6月ベルリン

ショパン●24の前奏曲 op.28 ●前奏曲 嬰ハ短調 op.45 ●前奏曲 変イ長調 (遺作)

ショパン国際ピアノ・コンクール優勝から15年を経て、最年少審査員としてワルシャワに戻ったユンディ。この記念すべきシーズンに再びショパンに取り組みました。ここに聴くプレリュード全曲は、エレガントで詩的な彼の特質がさらに磨かれた表現で聴けるのみならず、洞察力に富み、一音一音を吟味した存在感のある音楽で各曲の本質に迫り、新たなショパン演奏の地平を拓いています。